

卒業生からのメッセージ <合格体験記より>

一生懸命に取り組む！

Aさん 熊野市立木本中学校出身 関西学院大学 法学部

私から皆さんにお伝えすることは、部活動や定期テストなど何事にも一生懸命に取り組むことが大切であるということ。私の受験も手を抜かず一生懸命に取り組んだ結果が、志望大学の合格へとつながったと思っています。普段は部活動でなかなか思うように学習時間が確保できませんでした。授業中は集中し、大切だと思うところはメモをとるなどして、効率よく勉強することができました。後悔は、進路の決定に悩み、遅くなってしまったこと。皆さんはぜひ早めに決定して時間を有意義に使ってください。

努力と結果は比例！

Bさん 志摩市立磯部中学校出身 大阪教育大学 教育学部

受験生の皆さんに向けて2つのアドバイスを送ります。一つ目は、自分の学習ルーティンを崩さないこと。二つ目として、時間は有限だということ。皆さんの中には部活動やそれぞれのやりたいことで忙しくて、中々勉強時間がとれないということもあると思います。私の場合はスキマ時間で勉強することを意識し、それをルーティンとしました。例えば、通学途中の電車内での古文単語や英単語の暗記。寝る前のアプリでの英語のリスニング対策などです。努力と結果は比例するので諦めずに頑張ってください！

効果的な学習を！

Cさん 多気・松阪組合立多気中学校出身 三重大学 教育学部

受験を振り返って効果的であったと思うことは三つあります。一つ目は、定期テスト、小テストの勉強を大切にしていたこと。小テストや定期テストの勉強が共通テストに直結しているので、コツコツと取り組むことが大切です。二つ目は課外授業を活用したこと。充実した勉強ができ、受験勉強のリズムを作ることができました。三つ目は動画の活用です。日本史などは動画を見て流れを確認し、教科書を読んで理解するという勉強が効果的でした。みなさん、時間を大切に、目標に向かって頑張ってください。

学習習慣の確立を！

Dさん 伊勢市立五十鈴中学校出身 山口大学 工学部

私は1年生の夏休み明け頃から勉強に対して、真剣に向き合うようになり、平日は3～4時間、休日は8～10時間ほど学習時間を確保しました。普段から机に向き合う習慣がついていたので、スムーズに本格的な受験勉強に入ることができました。また目の前のことに全力で取り組むことも大切です。私は定期テストや模試に向けて、全力で対策してきたこともあり、受験期になっても焦ることなく学習できました。皆さんも目標に向かって頑張ってください。応援しています。

日々の積み重ねが鍵！

Eさん 伊勢市立二見中学校出身 同志社大学 経済学部

私は、毎日勉強をサボらず続けることが合格への鍵だと考え、少しずつでも勉強を積み重ねることを心がけました。具体的には、授業で学んだ内容をその日のうちに復習してインプットし、ほぼ毎週実施される小テストや、定期テストでアウトプットするというやり方です。これを継続することで、受験勉強への切り替えもスムーズにできました。また、隙間時間を活用し英単語、古文単語などを覚えるようにしました。このおかげで受験勉強に取り組む際、時間的な余裕ができ、本当にやっておいてよかったなと思いました。私が志望校に合格できたのは、こういったことを3年間続けてきたからだと思います。みなさんも悔いの残らないように最後まで頑張ってください。